新京日日新聞 夕刊
十二月十九日(火)
發行所 新京日日新聞社

昭和八年の回顧(九)

北滿の鐵道網完成 東支線は次第に沒落

滿洲鐵道の一年 (A)

サテ今度は滿洲國内の鐵道を顧みて見やう、今年中に新しく開通した鐵道は、舊稱敦圖線、現京圖線の百九十三粁、拉賓線の二百四十七粁、舊稱泰東海倫鐵道、現海克線百九十粁が開通、滿洲國の玄關は大連の外に羅津が開け、哈爾賓を中心として浦鹽、羅津、大連の三港が輸出の港として三巴の競爭を開始し、殊に從來五常附近に産せられた年産百萬瓩の農産物は、東支南部線から完全に拉賓線に奪はれ露西亞側の權益は益々その力を失ふに至つた

先づ日支間に常に問題を投げかけた間島を中心とする京圖線について述ぶると、同線は明治四十二年九月日滿間協約中の吉長鐵道に關する條文の第六條「吉長鐵道を會寧に延長しその辦法は吉長鐵道と同樣とし、開辦期は日滿協商の上決定す」と協約、同四十四年「鐵道新設及吉長鐵道に關する協約により、同鐵道延長工事は滿國に於て自辦、不足額を滿鐵が支出するものとす」と契約次いで、大正七年支那と日本銀行間に借款豫備協約成立して善後金を渡したが支那政府は工事を廻避して實行せず、その後常に日支間の問題として何時の交渉にも問題となつたが、遂に、昭和六年九月の滿洲事變となり京圖線全線の開通となつたもので、その間吉敦線の分は、昭和元年六月起工されて同三年十二月完成してゐる、同線の沿線は産業的にも重要地域で、農産物三十八萬瓩、家畜十八萬頭、森林五十萬町歩あり、その他埋藏量千五百萬瓩の老頭溝炭礦、三道溝、夾皮溝等の砂金産地がある、然も裏日本連絡の最短路で拉賓線が全通した結果哈爾賓羅津間は大連間に比し二百七粁近く、下關朝鮮經由線二千十二粁に對し、同線は千六百十六粁で、北滿の開發、國防上頗る重大なる意義を有してゐる、尚同線は十二月十六日起工以來一年間に全通、明年一月十日か十五日頃から營業を開始し、又海克線は昨年七月起工後一年四ヶ月目の十一月三十日全通、十二月一日から營業開始し、ここに全滿鐵道網は殆ど完成したわけである

日本製紙界 活況

〔東京十八日發國通〕本邦洋紙界は茲數ケ月來俄に需要擡頭し、日本製紙聯合會では生産制限及び共同保管紙の封印解除を矢繼ぎ早に斷行して、需要に伴ふ會社手持ち品の消化を圖つた結果、從來平均し四割七分の生産制限率は最近一割三分を緩和して平均三割四分に制限率の低下を見るに至り、引續き最需要期に入ると共に洋紙需要は増加の一途を辿り、數年來見ざる好景氣に遭遇してゐる。即ち日本製紙聯合會調査によると、同會加盟七社の十一月中に於ける洋紙製造販賣高を見るに

製造高 一億三千五百五十九萬八千ポンド
販賣高 一億五千四百七十三萬二千ポンド

で販賣率は十一割七分五厘の高率を示してゐる、而して右は新聞、雜誌の發行部數増加に原因するものゝ如くである

總局職制及び待遇 諸規定の改革 明年一月頃斷行か

〔大連十八日發國通〕滿洲國鐵道の委任經營を受けてより總局管下の國鐵は全面的に着々その改善を見、日滿從業員の訓練も順調に進みつゝあるが、今般更に六百六十名の採用を見て邦人の國鐵從業員は千名を突破するに至つたがその間日滿從業員間に職場をめぐる對立感情の醸成される恐れあり、現行の暫行職制乃至は待遇諸規定の根本的改革を行ひ、滿人の不安を一掃し滿人の生活保證の點を明かに律すべき必要に迫られ目下首腦者間に於て改革に就き、種々協議されてゐるが明年二月頃迄には本格的職制及び待遇諸規定の改革を見る筈である

運賃値下げ要求に對し 愚弄極まる北鐵の回答

〔ハルビン十八日發國通〕北鐵の運賃値下げ及び之が國幣建漸行に關する全滿日本商議聯合會の要望に對し北鐵當局は誠意ある措置を執らざるのみか、去る九日附ルヂー管理局長に對する商議會頭の「北鐵運賃の高率は圓相場の下落に依るものに非ず本質的に他の鐵道に比較し高率なるものなり」と説明、運賃値下げを再要望したる反駁書に對し十六日管理局商務處長エム、ラゴヂンより「右は當方の受理すべき筋合の文書でない」と商議に突き返し來り、事態は益々險惡を示してゐる、尚商務處長ラゴヂンの書翰は左の如きものである

第十七回全滿商議聯合會長加藤明氏の北滿鐵道運賃に關する件

北滿鐵道管理局長ルヂー氏の委囑に基き十二月九日附貴信第三日七十號の九十七を御返仕候、之が理由として貴翰は其の名宛人、表現、調子並に壯嚴さに於て當方の處理すべきものに該當せざるのみならず該文書は商議聯合會長の書翰らしきものの顯現され居らざる故なり

日本加工綿布の輸出増加

〔東京十八日發國通〕本邦輸出綿布は生地から晒綿布に、更に最近に於ては加工綿布と漸次高級品に向つてゐるが、日本綿織物聯合會調査に依る本年一月以降十一月末迄の加工綿布輸出檢査高は、合計八億四千五百七十萬八千平方碼と、前年一ケ年間の八億四千四百四十五萬一千平方碼に比し、早くも百二十五萬七千平方碼の超過を示して居り、年末迄には更に多額の輸出増加を見る見込みである

黒龍江省共販會設立進む

〔チチハル十八日發國通〕農民救濟を目的として設置された黒龍江省特産物共同販賣會は十二月三日より八日にかけ各地方に設立を見たが、交通不便で未だ設置を見なかつた松花江流域木蘭縣外五縣にも共同販賣會設立を見ることになり、その打合せ會が來る二十二日ハルビンで開催される運びとなつた、出席者は各縣長及び參事官で黒龍江省より盧實業廳長、北村總務科長等出席の筈

列國の貿易不振の中に 我國のみ大躍進

〔東京十八日發國通〕商工省貿易局の調査によると本年一月以降十月迄の日、英、米、獨、佛の世界主要五ケ國の對外貿易額は各國經濟ブロツクの強化に依る通商障碍の深化世界經濟強行過程の發展に依る一般的購買力の減少等に因誘して、昨年同期に比し日本を除き一般的に貿易萎縮の實狀を示してゐる、即ち出超國の米、獨も其の出超額米四十九パーセント、獨卅八パーセントの大激減で、我國のそれは輸出四〇、一パーセントの増加、輸入卅五、六パーセントの増加を示し、入超も四十三、三パーセントと減少して貿易の大躍進振りも目覺ましく、斯くて我商品に對する英領印度、アフリカ、エジプト、米國其他世界各國の防壓手段も意とするに足らない狀態で、この我貿易の大躍進は圓貨の低落に依る輸出價格の低下を主要動因とするのだが、其他に技術進歩に依る本邦商品の品質向上も見逃がせぬ原因の一つである

農村振興策協議

十八日午前九時より普通學校講堂に於て新京總領事館主催の下に管内八縣の各農務會會長理事會議を開催し農村振興策に就き協議した

大同學院開學式

大同學院では二十日午前十時から同學院で第二部第一期學生の開學式を行ふ

日滿悲曲 生命線を行く

(舞臺上演 映畫上映)

國友雄吉 (荒川芳三郎畫)

(四十七)

覽の都死の街

彈丸は時々、ピユウ——と、物凄い唸りを立てゝ飛んで來る。遂に、怒濤の押寄せる音のやうなは、支那兵の揚げる鬨の聲だ。それに混つて、傷ましい女、子供の悲鳴が聞えて來る。さうかと思ふと、ドタ／＼と、支那人特有の、重たい靴音を、響かせながら、勝ち誇つたやうな擾聲で走つて行く支那兵の姿。まるで鬼だ！ これが温かい血の通つてゐる人間とは、どうして思はれやう。

掠奪、暴行。話を聞いただけでも、一つとして、血を湧かさいではゐられない慘虐さばかりである。しかもその慘虐は、到る處で在留日本人の上に加へられた。滿洲里全市は、いまや全く、覽の都。死の街と、化してしまつたのであつた。

屋内に亂入した支那兵は、血に狂ひながら、地下室、便所、湯殿の隅々迄、殘る隈なく搜索した。そして若し、一人でも、日本人を發見しやうものなら、それこそ寄つてたかつて侮辱と暴行を加へた。

現に、彼等の襲撃を受けた、邦人經營の滿洲里ホテルでは、主人が殺され、主人の姪に當る婦人は三歳になる子供を銃殺され、狂氣のやうになつて「なぜ、私を撃たなかつた！」と叫びながら、支那兵の前に躍り出て、我が子と同じやうに悲慘な最期を遂げた。

その外、泊り客の上原鐵道局副領事の殺害されたことは、餘りに有名な事實であつた。

兎に角、日本人とさへ見れば、打つ蹴る毆る、半死半生の目に遭はせる。そして中には、罪もないのに監獄へ打ち込まれた者もあつた。その監獄には、武裝解除を餘儀なくされた、國境警察隊員百二十五名が、恨みを呑んで、監禁されてゐた。

親子、兄弟、夫婦ちり／＼ばら／＼に、引分けられてしまつた者すら、多かつた中に、取り分け憐れたのは滿洲里三道街にあつた日本小學校の出來事である。——

騷ぎの始まつた二十七日の朝、小學校では、丁度、二時間目の授業の始まつてゐるところだつた。生徒といふのは、邦人の子供男女併せて十六人で、合併教授をやつてゐた。そしてその多くは滿洲里で生れ、滿洲里で育つた子供たちであつた。

午前十時三十分、訓導の永川幸代女史が、時も時、楠公や乃木將軍や、それから、滿洲上海事變の皇軍の武勳をたゝへながら、頻りに「大和魂の尊いこと」を教へてゐたのであつた。

すると、銃聲！ まつたく、突然耳に水の銃聲が、市街の朝の空氣をつんざいて響き、思はず子供達を驚かした。

續いて、窓ガラスをふるはせる砲火の響き！

永川訓導が、窓越しに覗いて見ると、雪崩を打つて市街を走る支那兵の群が見える。

そしてその一隊は、校庭を目がけて飛込んで來た。

スワ一大事！ 山崎領事に信認され、四年以前滿洲里に赴任した永川訓導は、今年四十一歳、女でこそあれ、男まさりの魂の持主であつた。

バタ／＼急いで窓の戸を下ろしてしまつて、薄暗くなつた教壇の上から、嚴かな調子で喚んだ。

「皆さん、私がお話しをしたのは、愛のことです。皆さん、大和魂を忘れてはいけませんよ。支那兵が叛いたやうですが、決して泣いたり騷いだりするのではありません。死ぬる時は、みんな一緒です。皆さんと一緒に、先生も死ぬんです！」

厳むべき日本女性、永川訓導の、健氣にも悲壯な決心ではないか。

バタ／＼と廊下を走つて、教室の扉を開けたのは、小使の鈴といふ支那人であつた。

「早く／＼、愚圖々々すると、殺されますぞ！」

鈴は、眞蒼になつて絶叫した。

監督權の掌握には大藏省は絶對反對

滿鐵改組現地案に對する

―中央部の意嚮―

（東京十九日發國通）林、八田滿鐵正副總裁の入京により愈よ中央の問題に移された滿鐵改組案に就ては未だ滿鐵株の半額を所有する大藏省に對し滿鐵からも軍部方面からも何等正式交渉なく、過般黑田次官が大淵滿鐵理事を招致して事情を聽取したのみだが事の重大性に鑑み、大藏省でも既に調査研究を了し、事態の推移如何によつては、大藏省案を提示し得るやう、具體的準備を整へてゐる、而して大藏省としては、滿鐵に對する監督權を關東軍が一切掌握する所謂關東軍案の根本方策自體には絶對反對の態度を執つてゐるが、滿鐵の大株主及び我財政、金融の中央機關としての立場より、大體左の如き意向を有してゐる

一、滿洲の資源開發に關しては、滿鐵は今後巨額の内地資本を仰がねばならない立場にあり、社員其他に關する監督權を有する大藏省が中央に於て充分内地金融市場の實勢を考慮し、大局から之を指導することが、内地及び滿洲の經濟的健全を期する所以であること

一、滿鐵を單なる持株會社に改組する時は滿鐵に分解された諸事業會社の配當を集め、之を更に一般株主に分配する單なる經理會社となり、企業の甘味は全然剝脱されて資本の流入を阻害し滿洲産業開發の本義に悖る結果となるから單なる持株會社案には反對である

改組問題で林總裁首相を訪問

（東京十八日發國通）林滿鐵總裁は十八日午前十時十五分齋藤首相を訪問し、滿鐵改組問題に就き種々意見の交換をなし、同十一時辭去した、尚其の際林總裁は語る

關東軍と滿鐵と折衝經過に關して首相と會談したのだ廿日の株主總會では改組問題に就て私が説明するやうな事はない

改組問題には頬かむり主義

株主總會相當紛糾を見ん

（東京十九日發國通）株主總會を前にして昨十八日午前十時より重役會を開いたが、改組問題には頬かむり主義で質問には許された範圍内で適宜答へることゝ決定したが、株主側は同案を重視し居り紛糾を豫想されてゐる

現地案を携へ平井一等主計入京

（東京十九日發國通）滿鐵改組現地案の最後的決定をみるべき會議に於て陸軍中央部の意向を傳達するため新京に特派された陸軍省軍務局の平井一等主計は關東軍から現地案を携行して十八日夕入京、陸軍首腦部に右改組案を傳達し會議の經過並びに案に對する關東軍の決意を詳細報告したが、向主計は左の如く語つた

滿鐵改組案に就いては、上司からの命令に依つて一切を話すことは出來ぬが、改組案は關東軍と滿鐵間に日月を費して愼重に考究の結果作成されたもので、滿洲の産業開發に關する最善の案であると云ふことが出來るであらう、殊に陸軍としては、國家的見地から一切私心を離れて作られたものであり、關東軍と陸軍中央部とは全く意見が合致して出來たもので、現地案は公平なものである

明年四月一日から關東軍の給與改編

―戰時を解消して―

（東京十九日發國通）陸軍では滿洲に在る關東軍將兵に對する諸給與は、事變發生以來現在に於ても戰時事變給與を支給して居たが、事變も大体終了したので、明年三月卅一日を以て滿洲事變を解消し、戰時給與の支給を廢し、四月一日からは從來に於ける如く單に在勤加俸を支給することに決定し、明年度豫算は右に依つて編成されて居る

外務異動

（東京十九日發國通）十四日歸朝せるニユーヨーク總領事藤村信雄氏は、ケープタウン領事に轉任と決定、近く發令の筈である

關東軍小林參謀一兩日中天津發歸滿

（天津十九日發國通）關東軍小林參謀は十八日午前十一時來津、午後六時より中村軍司令官の官邸に於ける招宴に臨んだ、一兩日滯在の上歸滿の筈である

ソ聯政府が私有財産制を認めん

農民層反政府氣運に狼狽して

（東京十八日發國通）某所着情報によればソ聯政府は極東地方に於ける對農民政策を一變して私有財産制度を明限附で承認するに至つたと傳へられてゐる、右は極東移民集中上の政策と觀られてゐるが、一方最近のソ聯領土内農民の反政府的氣運緩和の苦心より出でたるものと觀られ、一般から著しく注目されてゐる

海相貴院各派を招待

第二次補充計畫で諒解を求む

（東京十八日發國通）大角海相は十八日午前十一時官邸に貴族院副議長松平伯、及各派交渉委員を招待し、豫算内示會を開催し特に第二次補充計畫に就き、國際情勢を引例し縷々として説明をなし、諒解を求め、午餐を共にして散會した

統税實施により天津の米價二割昂騰

（天津十九日發國通）天津海關では米麥雜穀等の輸入に對し、十六日輸入申告の分より輸入税を課することゝなり、從來無税の小麥白米等に課税されることゝなつたが、邦人の常食とする白米の課税は居留民の生活上に尠からぬ脅威を與へてゐる、即ち白米一ピクル金單位一圓課税は弗にして一弗九十仙であり一俵七十斤とすれば一弗三、四十仙の輸入税が課せられる譯で、從來の米價一俵平均約七弗五十仙に輸入税を課さんとする時は市價は必然的に約二割の昂騰をみることゝなり、目下のところストツクにより未だ値上りを見ぬも來月早々位から昂騰を見るべく案ぜられてゐる

大綱決せる日印會商

殘るは割當量、爲替の二問題

我外務省の態度愼重

（東京十八日發國通）日印會商は既に大綱に於ては相互の協定成立し、殘るは品種別割當量間の融通率及び爲替騰落の限度に關する條項の二問題となつたが、之に關する日本側の最後的主張は

一、品種別、割當量間の融通率を總量の一割まで認めるか或は印度側提案の割當率を晒綿布一割三分、緣付生地八分に修正する事

一、爲替條項は圓爲替が二割以上騰貴し其の狀態が三ヶ月以上繼續の場合之を適用すること

で、印度側が十六日の澤田、ボーア兩氏の私的會商で、九日のボーア氏の妥協案を撤回し爲替條項の先鞭を主張して來たのは多分九日の印度案たる晒綿布割當九分六厘案を承認する代償として爲替條項に關する我が主張を讓歩させんとの魂膽に出たものと觀られてゐるが外務當局は今後此種の爲替條項が他國との通商交渉で當然問題となるべき可能性があるので、此の點につき極めて愼重且つ强硬な態度を示してゐる

新舊國道局長歡送迎宴

藤根國道局長の勇退に伴ひ、後任直木博士の就任を見たので兩氏の歡迎送別宴が十八日正午より大和ホテルにて開催遠藤廳長、宇佐美顧問を始め廿餘名出席午後二時散會した

農村對策案內政會議で決定せん

農村負擔金委員會の大綱成る

（東京十八日發國通）第七次內政會議は十九日午後一時半首相官邸で開催されるが、同會議も農村對策に關する最終階梯に入り、政府首腦部は猶一回の會合で結末をつけるべく急いでゐるので、同日は後藤農相より前回に續き蠶絲對策、産業組合擴充、農村土木事業、輕工業の農村化等順次説明、審議する筈である、尚前回設置に決定の農村負擔金に關する調査委員會に就ては目下內閣書記官長と法制局長官とが法制に關し協議中だが會長には首相が當るに決して居り、委員には高橋、山本、後藤、中島、鳩山の各相がなる筈である

又堀切翰長が幹事長として法制局、關係各省次官や關係局長を幹事とし、同調査會は主として幹事會で專門的審議を行ふ筈であるが、一月の議會休會中初顏合せをなし本格的審議は議會終了後になる模様である

漁場監視を名に

ソ聯飛行機を國境に飛ばす

（敦賀十八日發國通）敦賀へ十八日入港した日滿聯絡船滿洲丸で滿洲より來朝せる林渾春警備隊長は、ソ滿鮮國境附近の近況に就て左の如く語つた

ソヴイエートでは官吏の給料不拂で不平者續出して居り、又食料品缺乏狀態で國境ではソ聯避難民が雪崩込んでゐるが、その內にはソ聯の密偵らしいものも居て情報蒐集をやつて居るやうで又ソ聯軍隊では漁場監視を表面の理由として盛んに國境に飛行機を飛ばしてゐる

戰鬪義勇隊員列車襲擊匪の中に在り

施特派員重要報告の爲來京

（ハルビン十八日發國通）ソ滿關係緊張の折柄、去月廿六日、去る本月十五日、北鐵西部線の相次ぐ『匪賊』の國際列車襲擊事件は兩者共にソ聯戰鬪義勇隊員が匪賊中に在り、重要役割を演じて居る事が殆んど確實となつた、即ち一味が滿洲國內に潛入し暴力を以て活動を開始した事は否定し難き事實があるので、十七日施外交部北滿特派員の赴京は中央部とこれに關する對策打合せをなすものと觀られてゐる尙過日の國際列車襲擊に際し、町田軍曹が敵匪四十七名を斃した地は偶然か故意かの日露戰爭當時沖、横川兩志士が露國鐵道守備隊に發見され捕はれた由緒ある地である事が判明したが町田軍曹が身を以て旅客の難を救つた豪勇沈着振り、特に軍機を包む軍事郵便を逸早く雪中に埋め、重大使命を完うしたことは帝國軍人の『龜鑑』たるべきしハルビン特務機關に於ては同軍曹の功賞方を考究中である

生駒監理局長來京

拓務省監理局長生駒高常氏は佳木斯、永寶鎭、七虎力の武裝移民狀況視察および明年度移民適地調査のため十九日午前七時來京、ヤマトホテルに投宿した、兩三日滯在のうへ京圖線各方面の視察に向ふはずである

電通社屋落成

（東京十八日發國通）銀座西七丁目に建築中の日本電報通信社の新社屋落成は、十八日午前十時より新社屋六階ホールで淸浦伯、德富翁、秋田衆議院議長、香坂府知事、牛塚市長、吉田大使、全國各新聞社代表等三百名、その他米大使始め外國使臣出席し、盛大に擧行、先づ光永電通社長の式辭に次ぎ淸浦新聞協會長の祝辭あつて式を閉じ、八階食堂に於て祝宴が催された因に同新社屋は地下を合して十階建で、建坪千八百坪、通信社として最新の設備を有するものである

モスクワ ゲ・ペ・ウの本據全燒

（ハルビン十八日發國通）當地に達した情報によれば、ゲ・ペ・ウと言へば泣く子も默るまでソ聯全國民の恐怖の的とされ、生殺與奪の權を有するモスクワにおける宏大なるゲ・ペ・ウの建築物は此の程火災のため遂に全燒したと、又同所における監禁者多數は無慘にも殆ど全部燒死したが、官憲はこの報道を禁じてゐると、出火の原因は反ソ聯分子の放火らしいと噂されてゐる

矢作博士急逝

（東京十八日發國通）東京帝國大學名譽教授從三位勳二等矢作榮藏博士は腦溢血で十八日午前四時逝去した、享年六十四歲

胡漢民、三民主義の

立憲新中央政府の必要を力說

或は第三政府出現か

（香港十八日發國通）十七日發表された胡漢民氏の時局宣言は中央と西南派の合作運動に對し一大爆彈を投じたもので胡漢民氏は其の宣言中廣東に第三政府を建設するとは明確に言つてはゐないが、獨裁實戚の南京軍閥の統治及び廣東聯共の福建亂黨統治には等しく絕對に反對であると宣言し三民主義に依る立憲的新中央政府を實現する必要を力說した點で特に注目に値するものがある、この宣言發表と共に張繼氏等南京側和平使節の努力は全く粉碎され、一行の南下に依つて表面的にだけでも一旦醸成されかけた和平氣分は又も急激に消滅してしまつた

攻守同盟締結は事實

（福州十六日發國通）十九路軍の共產軍との連繫は福建政府當局の隱蔽も効なく漸次暴露しつつあり、順昌に於て共產軍の大隊が十九路軍に編入されつゝある事實あり、又延平に在る外人宣教師も當地十九路軍當局が共產軍將士一千名編入許可の事實を報じてゐる、福建軍共產軍の攻守同盟も共產軍の發展分布狀態よりして今や各方面よりその實在性を信ぜられるに至つた

上海工部局日本人採用

（上海十八日發國通）工部局警視副總監は定員四名なるに對し、現在二名の缺員があつたが、今回これを補充することゝなり、內一名を邦人側から採用することに決定し、又監察官の邦人一名の椅子が割當てられることに決した、これによつて從來外人側が占めてゐた工部局の首腦部に邦人側から警視副總監一名、監察官二名が加はることとなつた

內蒙事情汪精衞に報告

（上海十八日發國通）內政部長黃紹雄氏は內蒙行き顚末を汪精衞氏に報告した後、十七日上海に歸着兩三日休養後南昌に赴く筈である

排日法案修正を叫ぶ國際學界會議

桑港富井總領事より報告

（東京十九日發國通）富井桑港總領事より外務省への報告に依れば、毎年一回世界の學界を網羅して行はれる國際學界會議第一回例會は去る十日より十五日迄加州リバーサイドに於て開催された、例年滿洲問題が中心となつてゐたが今回は米國の經濟政策、ソ聯承認問題、ヒツトラ主義等が主題となつた、就中興味深い最も顯著なる現象は會長の南カリフオルニア大學總長クラインスミツド博士を始め多くの學者が機會ある每に排日移民法の修正の絕對必要を交涉した事で右は殆んど本會議出席者一致の意見と見受けられ、極めて注目されてゐる

人事往來

▲董履安氏（吉林警備步兵第一旅上校參謀長）十八日午前八時三十分發哈市へ
▲樋口三等軍醫正外五名（吉林衞戍病院先發隊）十八日午後零時三十分發吉林へ
▲秋永少佐（陸軍省）十八日午後四時三十分發大連へ
▲橫山少佐（兵站支部長）同上
▲佐久間少佐（關東軍々馬補充部）十八日午後七時三十分着奉天から
▲林少佐（關東軍司令部附）十八日午後十時發奉天へ
▲谷本少佐（熱河憲兵隊長）十九日午前七時着承德から
▲村上滿鐵理事拉賓線開通式に臨み歸途、十八日午後九時三十分來京、ヤマトホテル
▲島本哈市憲兵隊長十九日午前十一時飛行機で來京

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	一八片八分五
同 遠限	一八片六分二
孟買銀塊	五四留比八分五
紐育銀塊	四四仙八分五
米英爲替	五弗一四仙四分一
米日爲替	三一弗三五仙
米支爲替	三三弗七五仙
スチール株	四六弗八分一
アナゴンダ株	一三弗八分五
現物	一〇仙〇五
一月限	九仙八六

限月	相場
三月限	九仙八六
五月限	一〇仙〇四
七月限	一〇仙一八
九月限	一〇仙三〇
十一月限	一〇仙四八

▲上海標金（昨止・高値・安値・本寄・步値）六九七・七〇　六九九・〇〇　六九六・八〇　六九三・三〇　六九三・〇〇　六九四・〇〇　六九三・五〇／六九三・五〇　六九一・〇〇　六九三・〇〇
▲上海日本向 第一回 一〇八・五〇〇 一〇九・〇〇〇
▲上海倫敦向（買値・賣値）一志三片八分五　一志三片六分二
▲上海紐育向（賣値・買値）三三弗六分二　三三弗四分三
▲大連金鈔票（現物・寄付・步値）一二八五〇　一二七五〇　一二七五〇　一二七〇〇（近）一二七〇〇（先限）
▲大連上海向（引値・高値・安値・出高）一七五〇　一七五〇　一六五〇　一二五〇　不申
▲大連煙台向　……
▲阪神日米爲替 第一回 三一弗〇〇〇　三一弗四分一

各地市場

▲大阪株式（株・新・新）一三八五〇　一三四五〇　一三三〇〇
▲同短期（新・紡新・新）
▲大連株式（當・先）
▲大阪三品（當限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限）
▲大阪棉花（當・先）
▲大阪期米（當・中・先）
▲仁川期米（當・中・先）
▲横濱生糸（現物・當限・先限）
▲神戸豆粕（一月限・二月限）
▲カルカツタ麻袋（青・鐵・爲替）
▲大連特産 ●麻袋（現物・十二月限・一月限）

●大豆（出來高・二月限）
●豆粕（現物・一月限・二月限・三月限）
●豆油（現物・三月限・四月限）

新京市況

●高粱（現物・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限）

糧豆現物（特産大豆・高粱・包米）

錢鈔（鈔票對金票・現大洋對金票・國幣對金票・現大洋對鈔票）

官民合同新年互禮會廣告

一、日時　昭和九年一月元旦午後零時三十分
一、場所　西廣場小學校講堂
一、會費　金一圓也會券引換ニ申受ク
一、申込所　新京地方事務所庶務係、滿洲國總務廳秘書處（滿洲國關係）、關東軍副官部（軍部關係）、各區長（市中關係）
一、申込期日　十二月二十日限

主催　新京總領事館　新京地方事務所

廣告

柳澤葉二（本名茂二）
吉武朝四郎（通俗不二男）

右ノ者不都合ノ廉ニヨリ十二月十七日限リ解雇致シ候ニ付爾今弊社ト何等關係無之候ニ付謹告候也

昭和八年十二月十八日

新京千鳥町一ノ七　滿洲改造社

給仕採用

一、年齡　十八歲以下の內地人男子
一、資格　高等小學卒業程度
一、條件　成績に依り書記に引揚げ採用
一、保證人　新京在住の保護者宅より通勤可能の者に
て市內に二名の保證人を要す
履歷書携帶營業時間中保護者同行來談の事

新京日本橋通三〇
新京金融組合
電話三二二七番

年末大特賣

正月用屠蘇三ツ揃、五ツ揃重箱、會席膳吸物椀、脇取、盆、神宮三寶、銚子神酒壺、三ツ盃、三ツ丼、大中小鉢、小皿薄端、宣德火鉢、金物類菊正宗白鶴食料品一式肥前特等糯米商品切手

洋行本店
電二六四〇番

開業廣告

外科 耳鼻咽喉科 花柳病科
內科 筈元醫院
小兒科 肛門病科
ち疾塗布藥根治療法 說明書無代進呈
新京八島通老松町
院長 筈元行安

一人當りの飲んだ酒 平均六升とは

内地での一人當り三升に比べ 二倍に相當する

滿洲に於ける酒の消費は氣候の關係に殖民地氣分が多分に手傳つて一人當り六升の割を示しこれを日本の一人平均三升に較べるとまさに倍といふ量にのほつてゐるが

『新京』も急激な人口増加で昨年ころから酒の需要は著しく増加して本年一月以來の總消費量は三千石といはれ内地人三萬人とすれば一人の頭割が一斗となり、勿論このうちには多數外來者によりて消費されたものもあるにはあるが何れにしても滿洲景氣に正比例した素晴しい消費である從つて釀造家も急にその數を増し新京においても昨年初めて石川、手塚の兩酒釀所が設けられ、昨年は兩所合せて約八百石の仕込みであつたものが本年は六釀造場を數へ仕込みも一躍三千五百石に激増してゐるとみられてゐる從來滿洲で消費されてゐる清酒の大部分は内地から輸入されてゐたもので本年新京で消費された前記三千石もその五割までは内地から入つたものといはれてゐるがこれは滿洲で造られてゐる所謂地酒と稱されるものがこれまで十年一日の如き釀造方法で最近までは更に改良を加へられず事變以來清酒の需要増加に伴ふて滿洲の釀造界も

『異常』な活況を呈すると同時に釀造上のあらゆる條件についても急速な改良が加へられてはきたが一般飲酒家の頭からは依然地酒といふ悪い先入主が去らず事實又品質が内地で造られたものに今尚ほ劣つてゐるためで、今滿洲の一般釀造業者は品質の向上によつて内地酒の進出を防止すべく苦心してゐるが右について石川釀造主石川千代次氏は語る

酒の需要増加は全くすばらしい勢ひで私方には昨年は最初のことではあり六百石を仕込んでみたのですがこれではとても需要を滿すことが出來ないので本年は二千石程仕込む計畫でをります、新京の水質は全滿第一で酒造米も朝鮮や南滿洲地方で出來る優良米を使用してをりますからこの上は優良な用器と、完全な設備と立派な杜氏さへ得れば決して内地酒に劣ることはないのです、本月の十五日に日本釀造界の權威者である日本釀造試驗場の黒野農學博士が同場の技師を伴ひ田中滿洲國稅務司長の案内で私方の酒造狀況を視察していただいたのでありますがこんな酒が滿洲で出來るとは思はなかつたと大變褒めて下さつたので今後益々に研究して内地酒の進出に對抗する考へでをります、滿洲における釀造も漸く競爭が激しくなつてきたやうですから

『品質』も漸次改良されてゆくと思ひます、内地で出來る酒は滿洲の地酒に比べて勿論よいのでありますが内地から入る酒は何といつても關稅や運賃で五割も高くなるのでありますから買ふ人もあまり變らねば何もこのんで高い金を出す必要はなく私は現在の地酒も家庭用には充分と思つてをります、内地酒の進出も近き將來においてきつと防止できる自信があります、内地からの渡滿者が多いといひましてもまだ滿洲人口の大部分は滿人によつてしめられてゐるのでありますから滿洲の酒造家は今後滿人向きのよいものを釀造してこの方面へ進出することも大いに必要なことと思ひます

街の日記

家事講習所の成績 今年は大繁昌

地方事務所社會係所管の家事講習所は今春いらい入所者頓に増加し非常な好成績をあげてゐるがその成績を見ると

▲和服科 本月現在三二名出席延人員五〇五名、本年四月以降累計三一六三名

▲洋服科 本月現在十四名、出席延人員一四二名、本年四月以降累計總延人員二六二一名

和洋服科を通じて合計總延人員五千七百八十四名に達しこのほか臨時講習として生花四十四名、料理二十八名、織物二十名計九十二名の會員があり相當の成績をあげてゐる

新京に上海會成立

永年上海に在住し現今新京にて活躍しつつある人々により十六日夜扇芳亭にて上海會の發會式を擧げた、集る者二十六名田代、岡村兩閣下を初め折柄來京中の船津辰一郎氏の列席もあり其他何れも重要なる位置の人々のみで非常な盛會裡に十時散會した

上海會々長 田代皖一郎
副會長 岡村寧次
幹事 杉村政雄(大使館) 山成和四夫(福興公司) 官本信七(寶洋行) 田中正一(外交部) 櫻井重親(大毎)

事務所は當分永樂町福興公司内に置く由である

關東軍と右文倶樂部員の忘年會

關東軍及、關東軍出入り新聞記者團右文倶樂部との合同忘年會は二十日午後六時から料亭曙に於て開催される

落しもの

▲入船町十二番地志田晴重氏は十七日午後六時三十分ごろ首都警察廳から歸宅途中自動車上に女用手提化粧函一個化粧品若干黒皮製三味線胴型一個時價十五圓を置き忘れた

▲日之出町協和旅館客引中野長作氏は十七日午後四時ごろ粟原哲夫氏所有の黒皮製二ツ折鞄を驛前で落した

盜難屆

▲吉野町二丁目三番地滿蒙毛織洋服部山崎直四郎氏方へ去る四日から十二日にいたる間に何者か侵入し籠砂地茶縞七ヤール時價五十五圓を窃取されてゐるを發見した

▲日本橋通八十地張河清氏所有の自轉車一台時價十五圓十七日午後六時ごろ朝日通五十番地路上で窃取された

▲入船町四丁目二十七番地石炭細工井手勝氏所有自轉車時價三十圓を十七日午後十一時ごろ自宅前で窃取された

▲中央通五十四番地中央ホテル内魏佐剛氏所有自轉車一台時價十五圓を十七日午後九時三十分ごろ新京驛前で窃取された

▲吉野町四丁目食堂十八番こと飯田馨三氏所有の自轉車一台時價二十圓を十七日午後五時ごろ自宅前で窃取された

在郷軍人補導部員が 同僚を半殺し

些細のことから憤慨して

十二日午後四時頃關東軍司令部廳舍補導部内に於て、在郷軍人補導の任にある補導部員が、寛城子戰闘の勇士に些細なことから暴行を加へ鼓膜を破つて片耳を不具とし、胸部に大打撲傷を負はしめた人格蹂躙事件が勃發、新京在郷軍人會では、加害者を直ちに除名すると共に憲兵隊に移牒目下憲兵隊で嚴重取調を進めてゐると共に現下の武裝移民屯田移民の指導機關たる補導部員のこの暴虐で將來の對滿移民上暗い影を投げかけんとしてゐる

毆られた男は 寛城子戰の勇士

憲兵隊で取調開始

即ち事件といふのは、かつて第四聯隊第二中隊にあつて寛城子の戰闘に參加、大腿部に貫通銃傷を受けた滿洲事變の勇士、北海道生れ大場豊(二五)君で同君は目下關東軍の地圖整理のため傭はれて勤務中であるが、十二日午後四時頃退廳後同じ記念館に

『宿泊』してゐる、故日高刑事蜊倉山孝義君が、補導部で退廳後の掃除をしてゐたので同君の終るまで同室で待ち合せてゐる間フト机上にあつた、國境警察隊員志願者の履歴書綴りを見て自分が、かつて受驗して落第したことがあるのでフト何の氣なしに中を覗かんとして綴りに手を出したとき丁度入つて來た同隊勤務予備特務曹長岸田義雄氏が、矢庭に大場を引つ捉へ打つ、撲る、蹴るの暴行を加へはては混凝土の上に投げ飛ばし騒ぎを聞きつけて馳け付けた功績班員も手の付けやうがない位に虐待、同人は歸宅後直に滿鐵病院で診斷を受けたところ

『右耳』の鼓膜を破り全快不能、胸部の打撲傷で發熱して病床に臥す身となつた、然し同人は自分の行爲が悪いからと倉山と同道病軀を押して同夜鐵道北の岸田宅を訪れ謝罪したところ

退廳後機密書類を見るなど怪しからん、今後も悪いことがあつたら半殺しにするぞ。俺のこの性格は自他共に許してゐるのだ

と劍もホロロに追ひ返したので新京在郷軍人補導の立場にある補導部員が余りと云へば余りだと憤慨直ちに在郷軍人會を除名すると共に星城内憲兵分隊長がかつて第四聯隊の第六中隊長をしてゐた關係から同氏に申告、同隊でもこの人權蹂躙は將來の在郷軍人對滿移民上暗影を投じるなきだに平常粗暴の振舞多く在郷軍人から目の敵の樣にされてゐる

『同人』が補導部にあつては補導の實をあげることは出來ぬと徹底的取調べを開始した

人助けの謝禮金を 貧民救濟の資に

滿洲國財政部勤務小野寺重四郎氏は十七日午後二時ごろ新京神社裏手で工事中の瓦斯會社苦力が地下五尺余のところで窒息し苦悶中を發見救助したため瓦斯會社から謝禮商品券十圓を贈呈したが同氏は受取るや直に新京署を訪れ貧民救濟會に寄附をなした

今朝の寒さ 零下廿二度九

昨夜よりかよほど寒い

暖い〱近年にない暖かさだといつて迎へられたこの月の氣温と比較して果してどんなものだらう、今月の上旬は昨年同旬よりは二、三度氣温は高く十日以後は

『昨年』より低くなつた、今年の十二月一日から六日までの平均氣温は零下五度五分、十一日までの平均氣温は零下九度五分、十六日までの平均氣温は零下十五度三分、昨年十二月一日から六日までは零下七度三分で一度今年より低い、十一日までの平均氣温は零下八度九分、十六日までの平均氣温は零下十度五分、今年より四度八分高い、今年の十二月一日から十八日までの間の最低は十二日零下二十二度三分、最高二日の五度八分、昨年同期における最低は十四日の零下十七度八分、最高は十日の五度八分であつた、今朝午前六時の氣温は零下二十二度九分、平年十二月上旬平均氣温は零下十一度六分、中旬平均氣温は零下十四度五分平年から見ると今月は概して寒いわけではないが、去年よりは寒い、今月の一日から十六日までの平均氣温は零下十二度六分で、去年の同期平均は零下七度昨年よりは五度六分低い譯である、去年の十二月中の最低氣温は二十二日の零下二十一度であつたが、今月はこの去年の最低氣温より降つたことが既に十二日の零下二十二度五分を始め十七日零下二十二度二分、今朝の零下二十二度九分、それに十六日は零下二十度九分で去年の最低氣温に

『殆ど』近い、去年は十九日までに零下二十度以下に降つたことは一日もなかつた、これから見ると近年稀に暖かつた十二月の氣温も十日過ぎてはずつと降つてゐる、今までの十二月の最低氣温は大正六年の十二月二十五日零下三十三度五分である、今月も天氣は上々寒さは當分續くと

三等客のため 辨當を車内で賣る

近來滿鐵の旅客激増に伴ひ食堂車の利用客多く現在の設備だけで到底充分にこれを旅客殊に三等旅客の要望を充すことが不可能の狀態にあり、又一方辨當立賣驛においても冬期の間は車窓の開扉困難なため現在の販賣人では甚だ困惑することが多く旅客の要求に應じ兼ねる實狀に鑑み新京鐵道事務所では左の方法により構内立賣人をして辨當の車内販賣實施を鐵道部に對して申請した

一、立賣人乘車驛、鐵嶺、昌圖、四平街、公主嶺
一、區間、隣驛區間とす
一、一列車一名三等客車に限る輕油動車には販賣せず

近くこれが實現の曉には從來前記の苦痛を感じてゐた三等旅客も隨意に辨當が手に入る譯である

警戒嚴重なる 宮城内外 御慶事準備第一日

【東京十八日發國通】皇后陛下の御慶事に對する宮内省の警戒は愈よ今日から本格的となり、宮城内外各御門には物々しく警手を配備し、宮内省登廳の皇宮職員始め各高等官何れもフロツクコート又はモーニングに容儀を正しい何時でもお喜びに奉仕出來る準備をしてゐる 皇后陛下の御動靜に就ては御分娩迄毎日午前十一時、午後四時、同九時の三回宮内書記官から詳細發表される筈だが、御警戒第一日の今日午前十一時には「何等御變りを拜しませぬ」と簡單な發表が行はれた

朗かな師走の話題

滿鐵のボーナスは けふから支給

地方事務所關係で約三萬圓

押し迫つた歳の瀨々控へ俸給取には待望のボーナスが到るところで朗かな師走の話題の中心だが滿鐵のそれはさきに社員の分は支給ずみで今度は殘る月給者の分、まづ二十日の地方部關係を皮切りにて兩三日中にはいづれも手渡されることになつたが、地方部關係としては地方事務所四十九名、各小學校、公學校補習

『學校』などを通じて凡そ六十名、これは地方事務所より遲れて二十一日支給の豫定でこの總金額は約三萬圓である、今年は素晴らしい首都新京への躍進でその事務も二倍といふ繁忙さであり、しかも滿鐵自身が有卦に入つた上々景氣だつたので、そのボーナスも飛切り多くてもよいはずだがと各社員とも言はず語らず期待をかけてゐるといへばいはれぬでもないが事實は例年と大差なく普通社員で最低二十四、五割から最高三十一、二割係長級で三十三、四割といつたところ、表面上に厚く下に薄いやうにも見られぬでもないが、これは俸給關係のほかに高級者は高級者としての交際費も入るのでそれを加算したと思へば不公平ではなし實際は寧ろ

『下級』に厚く高級に薄いのだといふ。これは直接當事者の話であるが地方部關係としてこのほかに各中等學校、新京醫院その他があり、また鐵道關係なども加へると大したものだがこれらもいづれ兩三日中には各人の懷に入り惠まれた新年を迎へ得る事になるであらう

タクシー衝突

十八日午後十時三十分ごろ東一條通と曙町交叉點で曙タクシー運轉手劉豐聲氏が乘客三名を乘せ曙町を西から北に運轉中前記場所で大タク運轉手榎原敏雄氏操從するタクシーと側面衝突をなし曙タクシーは一大音響とともに顚覆したが幸に乘客は輕傷を負ふたのみで生命には別狀がなかつた、原因は目下新京署で取調べ中である

また拳銃強盜

十八日午後七時ごろ市内東一條通三番地雜貨商張殿臣氏方へブローニング拳銃を所持した強盜が押入り家人を脅迫金票十圓、國幣四圓を強奪逃走した、急報に接し新京署では直に非常線を張り犯人逮捕に努めたが捕縛するにいたらなかつた

契丹文化の 研究を終へ

鳥居博士一族歸る

考古學上より見たる契丹の文化に就て研究中の鳥居龍藏博士は去る八月中旬より熱河省内並に興安南分省一帶に亘り契丹氏族の國即ち遼時代の文化の跡を訪ねて調査研究中であつたが業を終へて君子夫人令孃綠さん、令息龍次郎君の一家族は十八日午前七時來京關東軍、大使館、文教部等を歷訪、挨拶を爲し午後宿所ヤマトホテルに落着き、左の如く語つた

今回は承德、平泉、朝陽、赤峰、烏丹城、林西、林東西ウヂムチン等、熱河省内及興安分省に亘つて契丹文化の遺跡を訪ね調査研究を爲したが、今回の調査は主に遼の中京時代の遺跡研究であつた。即ち今から九百廿六年以前日本の一條天皇時代遼の皇帝聖宗が今回の老哈河の沿岸に中京を設けた、其時代に非常な文化の發達を見、目下省内に遺つて居る土城、古塔、寺院等の跡は其の中京を中心として出來たもので、之等を主に調査したのである、中京の中心地はカラチンの中旗にあり、其處に大きな土城と古塔が三つあるが、其處の調査に行くには隨分苦勞した、其處は過般の大討伐で追はれた匪賊の中心地になつて居るので松室特務機關長を始め各關係機關の特別な配慮を受けてカラチン中旗の蒙古兵四、五十名に護られ十七、八日を要して調査を終へたそれから赤峰烏丹城からシラムレン河を渡つて林西、林東を訪ね更にワールマンハにおける契丹黄帝の陵を調査した、此の陵は三つあり契丹黄金時代の建設で非常な豪華なものであるが、今は僅に其の一つ東陵のみ稍完全な昔の面影を殘して居るので其の天井及び壁畫及び中央の部屋の四季山水全部の寫眞を撮り、又原色のままの模寫をやつた、寫眞は息子が撮り、畫は娘が模寫した、興安嶺の山中無人の境にテントを張つて酷寒と鬪ひ乍ら審さに調査したが今回の研究で隨分得る處が多かつた、今度の仕事は遼の上京と中京の考古學的比較研究が主なものであるが、仕事中出先軍隊、特務機關、兵站監部等各機關に非常な援助を受けたので長時日に亘るべき研究が短時日に出來此點特に深く感謝して居る次第である、終始蒙古兵に護衛してもらひ差程危險な事はなかつたが林西で雇つた料理人が少し怪しいもので、マグネシウムの行李を燒かうとしたしワールマンハに於けるテント生活の際テントを燒いて我等に危害を加へんとしたが、常に蒙古兵の周到な警備により同人は山に逃げ込み、我等は無事なるを得た これがこの旅行中一番危險な事だつた、又時々馬賊にも遭つたが息や娘は極めて平氣で一家族同じ仕事に携つてゐるので終始面白い旅だつた

尚博士一族は同日午後六時より古澤總領事の招宴に臨み午後十時新京發南下した、二十一日「うすりい丸」で大連出帆歸國の筈である

(百二十五)

慶安異聞 艶魔地獄

(舞臺上演 映畫化) 玉水三郎 (畫)長谷川小信

さゝめ言 (四)

奇蹟的に唯一度の問合せで、丸橋忠彌の名は判つた。

三平は女中に厚く禮を述べ、其日は、ひいらぎ垣の建込みを終つて、長吉と倶に歸つた。

親方植金へ一應歸つて、それから牛込の我家へ歸る途中、三平は考へた。

「今夜にでも弓町へ、お尋ね申しに行かうか……イア〳〵若しも人違ひの時には困る。と言つて放つては置けない……オヽ好い事がある。道場といふからは武術の先生だらう。そんな所へは入り難いが、あの金井半兵衛といふ人を訪ねて來た美人。あれが湯島に住む……あれはやつぱり湯島天神の、水茶屋にゐる……茶屋女だらう。明日は仕事を早く仕舞つて天神へ……幸ひお八重の許へも久しく無沙汰した……丁度好い」

斯う言つたのは、亡き妻お菊の妹、お八重が其後生活の爲に湯島天神の水茶屋に茶汲み女としてゐるからであつた。

翌日は午前中に、大川方の仕事を終つて、後は長吉一人で出來るやうに、嫌な仕事を殘して、獨り湯島に向つた。

お八重は姉お菊の仇敵とする、旗本青山主膳を、自分や三平父子に代つて、唐犬權兵衛、發見齋左衞門、久米の平内の三人が附果して呉れた爲、其家は斷絶、千五百石は沒收——それは痛快であつたが、三人の鬱行罪は、遂に赦されずして何れも流罪となつて後。お八重はもう悲觀の極……。

「アヽ何といふ因果な身の上であらう。父高坂甚内は謀叛人とあつて、囚はれて後に獄中で憤死。大罪人の餘類とされて姉は、青山方へ奴奉公人、自分は吉原へ奴遊女と成り果てたのみか、姉は青山主膳と用人相川忠太夫の懇意から濡れ衣きせられて斬殺され、自分は賴る處ない身の上を、色氣離れた久米先生と唐犬の親分のお骨折で、苦界を逃れ出たものゝ、あの主膳めは猶執念深く、此身許りか姉婿三平と、二人の仲の愛し兒まで、罪に落さうとの惡企み。それとても深見先生が危ない事してまでも、不幸せな三人をお庇ひ下され、敵の片破れ忠太夫は、三人の手で討取つて、姉さんや阿父樣の恨みの幾分は晴らしたが、今考へて見ると、私達の爲に遠島とまでなられた久米深見の兩先生や、唐犬の親分樣に申譯がない。寧そのこと此身は死んで申譯しやうか。イヤ〳〵それではお三人のお骨折を仇にするもの、切めて尼法師にでも成り、父上姉上の菩提を弔ひませう」

一時は斯うした決心であつたのを、小島三平が慰めて。

「今の若い身空で、そんな事をするよりは、まだ〳〵生き存へて、お三人樣へ御恩返しするといふ譯がある。俺も其事許り思つてゐる。マア〳〵外に世過ぎ身過ぎの道はあらうから、時節を待つて恩返しの事だ」

お八重も亦思ひ直して、他に勤める者のあるを幸ひ、湯島天神の水茶屋、三吉野へ奉公したのであつた。

貧しい三平父子へは、僅許り前借した給金を與へ、其儘三吉野に奉公してゐるお八重。

花暖簾に紅提灯、軒を列べた幾軒かの水茶屋に各々若い美しい茶汲み女はゐるが、お八重は吉原の三浦屋に、大淀と言つた花魁だと誰言ふとなく知れ渡つて、今は三吉野の一枚看板の呼物となつてゐた。

三吉野へは武士の定客が多く、お八重の前身と、そして高坂甚内の娘と知つて、盛んに野心家が眼をかけてゐた。

十二月二十日 舊十一月四日 水曜 庚申 友引 成 箕宿

●一白の人 射たる矢も的を外れ易し常業に出精せば吉 辰と辛と丑が吉
●二黒の人 木の實は高く目に見れども取りがたし乙と丁と辛が吉
●三碧の人 好機を逸せず邁進すれば難事も貫徹すべし 坤と壬と癸が吉
●四緑の人 艱苦内外を窺ふ身心の動搖を防ぐが極肝要 辰と申と子が吉
●五黄の人 頼りなき運氣にて何事も差控へるが安全日 乙と辛と丑が吉
●六白の人 勞苦潜むとも屈せず辛棒專一に常業を勵め 甲と乙と申が吉
●七赤の人 氣隨氣儘の所行は兎角敗北の憂き目を見ん 申と亥と寅が吉
●八白の人 意外の不利を招くことあり口入れ事は注意 乙と丁と丑が吉
●九紫の人 幸運回り來りて志望漸次に達成す失物注意 甲と辰と亥が吉

新京日日新聞

血眼のソ聯當局 極東の軍備に躍起

沿海州の青年召集準備を命令

（ハルビン十九日發國通）ハバロヴスクより當地某所に達した情報によれば、ハバロヴスクの極東總督は沿海州の各縣各郡のソヴイエート政府委員に對し、一週間以內に一九〇七年より一九一一年迄に生れた者及び軍事豫備教育を受けた者の召集準備に着手すべしとの命令を發した由であるが、右はソ聯當局が極東の軍備に躍起となつてゐる證左として注目されてゐる

滿ソ國境に鮮人の前衛軍

二ケ聯隊を配備す

（奉天十八日發國通）當地に達した情報によれば、最近ソ滿國境第一線には歸化鮮人をもつて組織された前衛軍二個聯隊が活躍してゐる事が判明した、而して一個聯隊は沿海州の興凱湖を中心として安某が指揮し、他の一個聯隊は李某事アレキサンダーなる一露人が首領となつてゐる、此の他にソ滿國境線を護るものゝ中にはブリヤード族、蒙古族支那人等の混成二個旅があるそれ等は何れも鮮人に依つて指揮されてゐる、彼等の責務は滿洲國諸機關に潛入し、內情を探査し、ゲ、ペ、ウに報告する一方派遣員を東寧、密山、虎林に潛入せしめ情報網を張つてゐる、此の表面機關としては北滿混成遊擊隊が活躍してゐる

外蒙におけるソ聯の暴行に

滿洲國へ併合運動か

（ハルビン十九日發國通）外蒙古方面に於ける蒙古民族の反亂說は最近頻々として傳へられてゐるが、外蒙古ルギン道方面に於てソ聯官憲が蒙古人所有の家畜を盛に徵發するので蒙古民はその儘放任して置けば牧畜は全滅するとイキリ立ちソ聯人を虐殺して反ソ聯の烽火を擧げたので之が鎭壓隊との間に猛烈な衝突が起つてゐる、之がため同地方のソ聯人は先を競つて安全地帶に續々避難してゐる由、なほ外蒙古に於ける反ソ運動は一轉して外蒙の王道滿洲國への併合運動化せんとする色彩があると傳へられ成行き重視されてゐる

ザバイカル赤軍待機中

（ハルビン十九日發國通）其の後の情報に依ればソ聯官憲が外蒙古方面に於て蒙古人の私有財產の沒收を開始した結果約六萬の蒙古人は大擧して暴動を起して居るがソ聯當局は暴動鎭壓の爲ザバイカル駐屯の赤軍は外蒙出動準備の爲待機命令を出したと傳へらる

鮮人共匪ソ領に遁入

皇軍の吉林省內肅淸に身邊の危險を感じた大荒溝、汪淸、煙筒砬子の鮮人共產黨員約七十名は最近琿春縣五八子より草子項子を經てソ聯領內に潰走した、彼等は入ソと共に直ちに國境巡邏中のゲ、ペ、ウに發見され、目下ペトロフカ小學校に收容されてゐるが近くウラジオ方面に輸送される模樣である

滿洲國辭令

任國道局長 叙簡任一等　國道局長　藤根壽吉

依願免本官　直木倫太郎

任黑龍江省公署屬官（委任二等）同省公署總務廳勤務を命ず　早水親重

任熱河省公署屬官（委任二等）同省公署民政廳勤務を命ず（各通）　正田四三男　松本林作　北澤治雄　神保一夫　吉川武德　米倉太郎

任平泉縣屬官（委任二等）縣參事官代理に派す　柳田重太郎

任圍場縣屬官（委任一等）圍場縣參事官代理に派す　[illegible]

任建平縣屬官（委任二等）建平縣參事官代理に派す　[illegible]七

任豐寧縣屬官（委任一等）豐寧縣參事官代理に派す　尾田定

任隆化縣屬官（委任二等）隆化縣參事官代理に派す　川本定雄

任寧城縣屬官（委任二等）寧城縣參事官代理に派す　米澤四郎

任凌南縣屬官（委任二等）凌南縣參事官代理に派す　加藤玉千丸

胡漢民の宣言に西南派蹶起

陳濟棠の奮起を促す工作

（香港十八日發國通）胡漢民氏が時局宣言の形式に於て投じた爆彈は從來去就に迷つてゐた西南派政客を蹶起せしめるに至り、西南元老派は十七日廣東に於て緊急會議を開いた結果、萬場一致で胡漢民氏の宣言並びに時局對策綱要を完全に支持することに決した而して會議の結果、直ちに代表を香港に派し胡漢民氏に對し、廣東に乘り込んで西南派を指導する樣要請せしめたが西南派の今回の行動は常に中央と一致の諒解を保つて西南派の反蔣的活動にブレーキをかけて來た陳濟棠氏の奮起を促すための工作とみられてゐる

中銀週報

自大同二年十二月八日
至同　十八日

紙幣發行	一三五、七九六、七三七四八
積立	六四、三六六、一六六四、二五
保證	五一、五六〇、四三、六
鑄幣發行	一、六二一、五五八、毛

外務省辭令

（東京十九日發國通）

領事（紐育總領事館）　藤村信雄

命ケープタウン在勤

副領事（ケープタウン領事館）　茂垣長作

命ポートサイド在勤

顏惠慶近く歸國

モスクワ出發

當地着電によれば、顏惠慶は襄に再三賜暇歸朝を電請したるも南京政府外交部は極東の時局に鑑み歸國延期を促したるところ、顏は最近個人的用件の必要に迫られ、愈よ歸國の途に就くことになり、新春早々のコンテロッソ號にて歸國する豫定であると

靖安軍の募兵殺到

押すなく

靖安軍に於ては十二月十三日以來同軍編成の充實を期する目的を以て奉天省警務廳並に各縣參事官、同警務指導官等の援助を得て省下各地に擔任募兵官を派遣、各機關援助の下に募兵を開始したが、募兵人員七百五十名に對し應募者千五百名あり、內優良なるもの五百九十八名を採用、十二月十五日に入隊せしめ第一回募兵を締切つた

政友、民政の提携聯合の氣運濃厚

議會の召集を前に表面化し兩黨首腦近く會見

（東京十九日發國通）非常時局と政黨不信用問題をめぐつて醞釀されてゐた政友、民政の提携聯合の氣運は漸次濃厚となりつゝあつたが、議會の召集を目前にして愈よ表面化し近々、山口政友、松田民政兩幹事長をはじめ兩黨首腦部が正式に會合し、腹藏なき意見を交換することに決定した、今回の兩黨首腦部會合の目標は

一、立憲政治の本義に照して議會政治を擁し他に脅されず、憲法に認められた言論の自由、徹底に努めること

一、政黨の不信用を恢復すべく互に協力する事

に置いてゐるが、當然政黨聯繫問題に觸れ、瀨ぶみ的交渉が開始されるものとみられ、兩黨首腦部とも其の趣意に於ては以前から贊成してゐるので、これが成否は頗る注目されてゐる

改組問題で

八田副總裁が陸相を訪問

滿鐵側意向を說明

（東京十九日發國通）八田滿鐵副總裁は十九日午前九時半陸相官邸に荒木陸相を訪問して滿鐵改組案に對する滿鐵側の意向を說明し同案に對する陸相の意向をも聽取して、同十時過ぎ辭去したが、更に滿鐵正副總裁は陸軍中央首腦部當局と今明日中に會見を行ふことになつて居り、滿鐵首腦者が滿鐵改組現地案に同意を表してゐることは確實の模樣である他方陸軍省では十九日午前九時から柳川次官山岡軍務局長、山下軍事課長等前日に引續き平井一等主計から現地案の內容につき詳細說明を聽取し、今後の中央部に於ける折衝の方策につき協議を行つた

佳木斯の農業經營資料調査の爲

橋本博士談

・京大農學部長

（大連十九日發國通）京大の農學部長橋本博士は佳木斯に於ける武裝移民團の農業經營の資料調査の爲十九日午前十一時入港の「うすりい丸」で國民航空學校長加藏完治氏同道來連したが、橋本博士は語る

自分は農業經營が專門だし前から佳木斯の農業經營に就て研究を續けてゐるので今度之を實際に就て研究資料を得るため十日位の豫定でやつて來た、ついでに移民の生活狀態も研究する積りだ、此の方は滿洲農大の三浦君等がやつてゐるので協力してやる積りである、正月は佳木斯で迎へることになろう

閣議決定人事

第六十五次國務院會議決定事項

人事

任ハルビン特別市公署理事官　佐藤正俊

叙簡任二等

命ハルビン特別市公署總務處長、因に佐藤氏は福井縣の人で東京帝大法科出身、昭和六年山梨縣內務部長、同七年勅任待遇となつて今日に至つた人である

洮南地方水災救濟

三萬七千圓交附

（奉天十九日發國通）今夏水災に見舞はれた洮南地方四縣の救濟に關しては、曩に有志者よりの醵捐を以て救濟してゐたが、奉天省公署に於いてもこれが救濟金下附方を祈求

藤根壽吉氏

あす離京南下

國道局長を辭任した藤根壽吉氏は來る二十一日午前九時發列車で南下當分大連に於て靜養する事となつた、氏は在職中世界に誇る大土木事業たる國道、治水、運河、利水計畫を進めた、氏の在職中の記念塔として殘るものは飲馬河を堰き止め霞ケ浦と同じ大きさの湖水を作り、水田ならば三萬三千町步、水力發電なら一萬四千キロワットの發電の可能性があると云ふ尨大なプランであるが、同氏今回の辭任は滿洲國政府首腦者始め日滿官民より非常に惜まれてゐる

わが貿易躍進

日英米獨佛五ケ國十月現在貿易額

（東京十九日發國通）商工省貿易局の調査による本年十月末迄の日米英獨佛五ケ國の貿易額は左の通りで他の四ケ國は依然として大体に於て全額減少の傾向を示して居るが獨り我國のみは增加を示し我が貿易の躍進振りを現して居る

（單位百萬圓）

△日本

輸出金額　一、五二七

前年同期と比較すれば四〇、一パーセント增加

輸入金額　一、五六五

前年同期に比し三五、六パーセント增加

差引　入超　三八

前年同期に比し四三、三パーセントの減少

△英國（單位百萬磅）

輸出　三四四

前年に比し增減なし

輸入　五五〇

前年に比し五、五パーセント減少

差別　二〇六

前年に比し一三、一パーセント減少

△米國（單位百萬弗）

輸出　一、二九九

前年同期にし三、二パーセント減少

輸入　一、一八八

前年同期に比し五、九パーセント增加

差引　一一一

前年同期に比し四九、八パーセント減少

△ドイツ（單位百萬マルク）

輸出　四、〇五三

前年同期に比し一五％減少

輸入　三、四七九

前年同期に比し九、四％減少

差引（出超）　五七四

前年同期に比し三八、三％減少

△フランス（單位百萬フラン）

輸出　一五、一三四

前年同期に比し六、七％減少

輸入　一三、八三七

前年同期に比し三％減少

差引（入超）八、七〇三

前年同期に比し四、五％增加

外務省異動

筒井氏新京へ

（東京十九日發國通）外務省情報部第二課長筒井潔氏は在滿大使館一等書記官に任ぜられ、近く新京に赴任することに決定したが、同氏は在滿大使館の情報部長として情報關係の仕事に當る筈で、本省の情報部に在つては滿洲行きは多大の期待がかけられてゐる外務省では筒井氏の更迭に伴ふ異動が左の如く行はれる事となつた

外務省機關情報部第二課長兼第三課長　筒井潔

任大使館二等書記官

命新京在勤

領事（ロスアンゼルス在勤）　佐藤敏人

命外務書記官情報部第二課長

外務省事務官　佐藤忠雄

命情報部第三課長

尙經南京總領事であつた日高信六郎氏は本省人事課長に任命される模樣である

新京は兵隊さんの見送りが少い

來京した一婦人の慨嘆

近頃將士發着の出迎人は以前に比べて少くなり市民の一部より慨嘆の聲が昂つて來てゐるが、十九日午前十時頃驛憲兵出張所を訪れた一見三十才近くの婦人が歡送人の少なきを嘆いて發着時間の通知方を願ひ出た、右婦人は市內祝町二ノ二猿丸俊雄氏夫人淸子さんで約一週間程前大連から新京に移つて來たのであるが、大連に於ける將兵歡送の盛大なるに比べて當地市民の冷淡さを嘆き、今後は差支へなき限り驛にて送るから是非時間を御知らせ下さいと申述べたので、驛憲兵もその心掛けに痛く感激してゐる

ゲ・ペ・ウ本部全燒

人畜の被害は甚大

（ハルビン十九日發國通）情報によれば、モスクワに於ける廣大なるゲ、ペ、ウの建物は去る三日に丸燒けとなつたものであるが、ソ聯官憲は同地附近の一切の交通を遮斷して嚴秘に付してゐるものである、尙同建物に對する放火の結果、人畜の被害も甚だしく、損害は莫大な金額に達する見込みである

施代表が外交部首腦部と協議

十八日午後來京せる外交部北滿特派員公署代表施履本氏は十九日外交部を訪ひ、首腦部と會見種々協議する處あつたが、右は北鐵不正從業員に對し滿洲國の採りたる措置を不當なりとしてハルビンソ聯領事スラブツキー氏が抗議せるに對し近く外交部の名で反駁書を發する眞要打合せのためと觀られてゐる

關東憲兵隊長會議

廿、廿一兩日

關東憲兵隊管下の隊長會議は廿、廿一の兩日に亙り憲兵隊司令部で開催されるが、會議は何れも午前九時半より午後四時頃迄續行され、司令部側より田代司令官、坂本大佐以下司令部々員、島本ハルビン馬場新京、增岡奉天、赤澤チチハル、谷本熱河の各隊長等出席の上今後の滿洲治安維持の根幹となる可き憲兵敎育に就き協議を行ふ筈である

新京大阪間の無線電信實施

愈よ來年二月より

（大阪十九日發國通）滿洲國の首部新京と大阪との無線電信は愈よ來年二月實現することとなつた、右は大阪遞信局が激增した對滿通信に備へる解決策として計議したもので既に工事も完成し來年二月開始の運びとなつた之により一分を爭ふ商業電報が多大の利便を得るは元より日滿電報の輻輳緩和とスピードアップとなり大いに期待されて居る尙大阪遞信局では更にチチハル、羅津、樺太との無線電信開始を着々準備中である

呼海線と北鐵

連絡變更

呼海鐵路旅客列車は去る十一月七日以降哈爾賓において北滿鐵路旅客列車と連絡中であつたが松花江上の氷結が完全で交通可能となつたゝめ來る二十日限り哈爾賓連絡を廢止して二十一日から馬船口に發着することゝなつた

竣工披露

ヤマトホテル

去る十月三十日から工事費二十八萬圓を投じて大倉組の手によつて增築中であつたヤマトホテルにては十八日をもつて完成したので十九日午後六時から在京名士二百余名を招待新設大食堂で祝賀會を催した

中銀建築技師

桑原英治氏歸滿

（大連十九日發國通）來年より建築に着手する中央銀行本店廳舍及び各地支店家屋の設計視察のため上京中の中央銀行建築技師桑原英治氏は十九日「うすりい」丸で歸滿した

航行中船客病死

（大連十九日發國通）十九日大連入港の「うすりい」丸が十七日正午門司出帆三時間後船客中の國道總局赴任社員福島縣人菊地盛也氏實父長藏氏（六六）はかつて心臟を病んでゐたが病勢革り死去したが遺體は大連で茶毘に附すことゝなつた

新京飛行〇〇隊

爆擊演習

新京飛行〇〇隊に於ては昨朝八時より午後四時まで、孟家屯練兵場に於て〇〇機による壯烈なる爆擊演習を擧行した、尙同演習は二十日、二十一日まで續行される

水雷艇「初雁」進水

（大阪十九日發國通）我海軍の最新式水雷艇「初雁」の命名並に進水式は十九日午前九時より藤永田造船所で擧行され無事進水を終了した、右初雁は同造船所で建造した十八隻目の水雷艇である

御慶事の速報
御發表と同時に新京中繼で
滿洲國へも放送

【東京十九日發國通】放送局では御慶事の速報方針を左の通り決定した
宮内省發表と同時に全國に中繼放送をする他に新京に於て中繼し滿洲國にも放送する御七夜の御名命式には皇太子なれば一週間、内親王なれば三日間の御奉祝放送をする
一、皇太子御誕生直後湯淺宮相自ら大臣室より放送するほか東郷元帥、西園寺公爵齋藤首相の放送を懇請する
尚東京市では皇太子御誕生の場合は二回、内親王御誕生の場合は一回のサイレンを鳴らす

新皇子樣の御養育掛決定
大迫せい子女史に

【東京十九日發國通】廣幡皇后宮大夫は、新皇子の御養育掛に日清、日露の勇將軍で乃木將軍の後を襲ぎ、學習院長となつた故子爵陸軍大將大迫尚敏氏の令嗣尚熊氏の未亡人せい子（四九）女史を起用する事に決定、十九日より女官として宮中に奉仕する事となつた

「冬のお休み」
もうあと暫くです
中等學校は廿三日に終了式
小學校は二十七日

市内到る處に歳末氣分は濃厚となつて來たが各學校も残す處後二三日、長くて一週間といふところで十八九日で考査も濟んだのでいよいよ學期末氣分でホツと一いきつくところである生徒兒童は一いきつくところだが教職員はこれから二三日が忙がしいところで『生徒』の成績檢べで頭痛鉢卷きだ。生徒は生徒で一學期間の努力？の結果はさてどんなものか氣遣つて胸をドキドキさしてゐる、商業、中學、女學校は何れも二十五日が學期終了日であるが二十五日は大正天皇祭今年は二十四日が日曜と來てゐるため學校に出るのは二十三日まで二十三日が終了式である、商業學校は二十日午前九時から講堂で學校長から休暇中に關して一場の訓話があるはず、實業補習學校も同じく二十三日が終了式で來學期始業式はいづれも一月八日（月曜）でその間半月の『休暇』を如何に樂しく遊び有利に活用するか、生徒達の胸にはプログラムも立つてゐることだらう各小學校、普通學校は二十七日が終了式で二十八日から來月七日までお休み八日から中等學校と同時に新學期が始まる、公學校は少しお勉強が長くて三十日まで三十一日から五日まで休み今秋生れたばつかりの新京工學院は二十六日までで二十七日から一月二十日までの休みでこの學校が一番お休みが長いので小學校のいたづらつ兒はブーブーこぼしてゐる

食料品價格の釣上げを防ぐ
共同保管倉庫設置
組合で對策を講究の結果

新京の物價が高いとの惡評を一掃するため、輸入組合で、食料品の公定相場を發表してゐるが、食料品は最も民衆に深い關係がある上に、食料品は重量が重く、然もその形が小さいところから内地から輸入するとき、運賃諸掛りや、稅金が他の品に比し割高となるのと、住宅難のため市内に大きい問屋がなく、廿一軒の食料品店が各々一二ヶ月分位宛ストックを各商店別に『貯藏』する關係上そのストック品の金利が食料品價格を釣り上げるといふ結果ともなり食料品商組合では毎月例會を開いて、これが對策を講究中であつたが、同組合の基本金も既に二千圓に達したので、組合員共同の倉庫を建ててはとの議が起り、幹部に於て倉庫建設について案を練りつゝあるが、目下味の素會社にも寄附金の交涉中で、來年早々、地方事務所に交涉して適當な土地を借り受けて、共同保管倉庫を建設することに決定したが、その結果は『現在』廿一軒の店が、各々二百數十種の多量のストックを貯藏した不合理な經營から脱却僅かなストックで、今日と同樣な効果をあげ、然もストック品の金利の分だけ値下げすることが出來る樣になつた。それと同時に、同組合の例會を擴張して、新聞社、商工會議所、勤業係等の代表者と共に毎月座談會を開催し目下の行詰りつゝある小商工業の打開に資することゝなつた

休暇を利用
商業生の勤務

新京商業學校では恒例により休暇を利用して事務見習として希望者中から十二名を選抜して新京郵便局に勤めることゝなつた

債券界の景氣
更に新春への躍進

茲に昭和八年を送らんとするとゝもに一方債券界の暦を繰り返して顧れば一に金利の低下を反映し躍進せし採算的相場の跡であつた。即ち昨秋における郵貯利下げによつて既に低金利の政策的轉向に約束されたのであつたが今春三月銀行預金利子下げが唱に上つてからは相場上昇の氣配著しく、五月に入つては更に低金利氣運はいよいよ本調子となり頗る强調を呈した。然るに本年の債券界に劃期的刺戟を與へたものは何と言つても七月に斷行された市中銀行の利下げて、預金の債券化傾向は此の頃より猛烈として起り九月相場は本年度における最高調を示した。隨つて十月賣出された第七回割引債券は未曾有の好環境に惠まれ全く投資界の人氣を唆つた觀があつた、斯くて小券界は此の高潮をつゞけて更に躍進の新春を迎へんとしてゐるのである

年賀狀の取扱
愈よけふから
郵便局早くも緊張

一年間の御無沙汰をたつた一本の葉書で詫び、顧客との取引を「一錢五厘の投資」で喰ひとめんとする年賀狀は、いよいよ今日から、新京郵便局及日本橋分局で特別取扱ひを開始したが、同局では急激に增加した人口で、ドツと押し寄せるであらう賀狀洪水に備へるため、區分係りの人員を臨時增員して「イザ來い來れ」と手具脛ひいてまつてゐる、尚賀狀は、一束にして、十文字に紐をかけ、表に「年賀郵便」と朱書した紙片を附けぬと、普通郵便と同樣取扱ふから注意されたいと

カスペ事件の主犯
遂に逮捕さる

【ハルビン十九日發國通】北滿の富豪カスペ氏の愛息セミヨン（二四）を殺害した首魁キリチエンコは嚢に嚴重な官憲の警戒網を巧みに突破しソ聯領に高飛せんとしたが、北鐵西部線ジヤロムチ驛（ハイラルの東五五キロ）で惡運盡き遂に十八日逮捕された、之で主犯者は全部逮捕されたがキリチエンコの身柄は兩三日中にハルビンに護送されて來る筈である

小蒿子西南方で大匪賊
討伐隊擊退す

【奉天十九日發國通】十九日の當地着電に依れば去る十七日午後二時頃北滿鐵道西部線小蒿子驛西南方約八キロの部落に於て、安達駐屯の乘馬討伐隊〇〇名は匪賊約千名と遭遇交戰したが、彈藥缺乏の爲苦戰に陷り、急報に依り昂々溪守備隊〇〇名は同日午後八時卅分該地に向け出動、激戰數刻の後之を擊退したがその後の情況不明である

南支に遜色無き
滿洲の紹興酒
山崎博士の話

【大連十九日發國通】從來滿洲では釀造不可能とされてゐた紹興酒の釀造に成功し、資本金二十五萬圓の滿洲釀造會社成立の素地を作つて宇都宮高農教授山崎百治博士は今回奉天省公署實業廳の招聘を受け、紹興酒釀造の指導に當る爲十九日入港の「うすりい丸」で來連した、同教授は語る
紹興酒は今年中に二千石、高粱酒は大萬斤を造る筈です、從來滿洲、北支では紹興酒は出來ぬとされ、僅かに北平に玉泉と云ふのがあるのですが品質が惡く感心しません今度撫順で造るやうになつたのは南支で出來るのに較べて遜色がありません、甘口と辛口の二種が出來、鄭總理が「賢友」「菊泉」と命名しました、今度は約一ケ月滯在し、新京、奉天、撫順、等を廻つて釀造所指導をやる筈です

交代兵士
故國に凱旋

【大連十九日發國通】滿洲各地に於て赫々たる武勳を樹てた第〇〇師團交代凱旋兵〇〇〇名は十九日午後三時東福丸に乘船し、大連市民の萬歲の嵐に送られて一路故國に向け凱旋した

籠の鳥に惱み師走
クリスマスが來ても外出はお法度
女給、ダンサーの憂鬱
彼女達の言分を聽く

クリスマスが切迫するにつれ各カフエーでは、クリスマスの夕べの食券を女給を通じて賣らせ買つた客は日頃馴染んでゐるダンサー或は藝妓とクリスマスの夕べを樂しまんとその日の來るのを待つてゐるが年末と共に俄然それ等クリスマス待望ファンにとつて失望させる取締規則が喧しくなつた、即ちダンサー、女給は男（肉親を除く）との散步營業所外の會食は關東廳令で禁じられてゐるときにも岡田某なるダンサーが客と『散步』中發見されて五圓の科料に處せられた事件がありダンサー、女給は營業所から外出する際は男との同伴御法度外泊する場合は警察に屆出で又會食も禁じられてゐるので全くの籠の鳥生活で、藝妓が客とカフエー、おでん屋を遊び廻るのに比し取締りが余りに苛酷だとして女給ダンサーは不滿を抱いてゐる、右につき某ダンスホールの浪子（假名）さんを訪へば「主人には内密よ」と前提し乍ら語る
妾達はダンスチケツトによつてその收入を得てゐる職業婦人です、然し男の客に誘はれて西公園に散步するにも、吉野町を步くのも皆御『法度』で、妾達は一日ホールを三哩から五哩步いてゐるため毎晚腹が減るので夜食することが多くお客さんが御馳走すると云つても客と一緒に行くこともならず、皆自分の金で間食してゐます、妾達の行動をそんなに色眼鏡で見なくても良さそうなものです、人の奥さんや他所の娘さんと散步する方が余ツ程社會的に惡いと思ひます、妾達はむしろ素人の娘さんなんかより貞操を守ることが强く又男に對する選擇眼もあります、今時の娘で廿才まで『處女』のものが何人ありますか？實際吾々は娼妓以下です、娼妓だつて自由外出を許されてゐるではありませんか」と氣焰當るべからず傍の同僚もそうよくと不平不滿を並べてゐた

野暮な取締はせぬ
保安係は語る

取締當局の新京署保安係りでは左の如く語つた
「内地は女給ダンサーは屆出制度であるが、新京は許可制度になつてゐる、それは婦女誘拐等の犯罪防止のためでもある大体藝妓酌婦は二枚鑑札で、枕席に侍ることを許可さる札檢食も受けてゐるが、女給ダンサーはそれ等のことがなく客と散步會食することは風紀を亂す前提となるものでそれを未然に防ぐ爲に取締るわけである内地に比べて嚴重であるのは保護政策からである、と云つて肉親者や許婚者情人との散步まで取締る程野暮なことはしません」

氷上大會豫選
二十四日西公園リンクで
きのふ打合せ終る

全滿洲氷上選手權大會が來月十三、十四の兩日奉天國際グラウンドリンクで開催のことは既報の通りであるが新京においてはこれが豫選大會を來る二十四日午後零時から西公園リンクで催すこととなりこれが打合せのため十九日午後一時から新京体育聯盟氷上部では地方事務所食堂で幹事會を開いた、出席者は商業學校今江、地方事務所山田、貝通丸宝町小學校平山、列車區天河の各役員、社會係から野村主事樋口、佐々木の諸氏で豫選大會の競技種目は
一、スピード男子五百、千五百、女子五百、千五百、一フキギヤスクールフキギヤ男子第四、第十四、第二十八、アウトサイドエンヂ、ダブルスリー女子第一、第七、第十一、フリースキーチング男子三分女子二分
と決定なほ豫選に四等まで入賞者は奉天における大會に參加資格あり豫選申込者は二十三日までに西公園スケート事務所へ申込用紙によつて申込むことになつた

居住消息

▲上山源六氏（鹿兒島縣）朝日通り十九番地へ
▲伊藤鐐吉氏（長野縣）中央通り四十番地へ
▲寺脇福右衛門氏（鹿兒島縣）吉野町一丁目一番地ノ二へ
▲岡田誠美氏（島根縣）蘇家屯から三笠町一丁目十四番地へ
▲三木義雄氏（岡山縣）大連から蓬萊町一丁目五番地へ
▲馬場秀藏氏（長崎縣）祝町三丁目十二番地鮮卿へ
▲金子秀夫氏（長崎縣）羽衣町二丁目六番地へ
▲土屋希一氏（山形縣）撫順から吉野町一丁目十五番地ノ三へ
▲佐藤正成氏（宮城縣）花園町二丁目二番地七號ノ四へ
▲新堯氏（鹿兒島縣）公主嶺から常磐町二丁目十五番地ノ二へ

名士の漫談（十二）
困るのは困るが金は借らん
滿洲國需用處長　小泉三郎氏

記者「面白い種はありませんか」
小泉氏「こんなところから面白い種は出ませんよ」
記者「建國早々で建築費やその他の調度品に隨分金がいるでせうね」
小泉氏「笊の中で芋を洗ふやうな有樣ですから容れるものだけは急いで造らなければならないのですが、なかなく思ふやうに金が出ませんのでね」
記者「國務院は何時頃着工されます」
小泉氏「明年の雪解けをまつてすぐとりかかりたいと思つてをります」
記者「その他の急を要する容れものはどんなものがありますか」
小泉氏「みな急を要するものばかりですが首都警察は首都の治安上最も重大な機關でありますからこれは何をさておいても至急に建築する方針でをります」
記者「需用處は滿洲國のお台所みたやうなものでせうが月々の買ひものはどのくらひありますか」
小泉氏「今頃毎月五、六十萬圓はあります」
記者「執政府も隨分粗末な建物ですが何んとかならないのですか」
小泉氏「今暫く我慢していただかねばどうにもならないと思ひます、緊急やむを得ぬものを建築したり買つたりするのなら公債を募集してもよいから今少し積極的にやつたらどうかといふ人もありますが滿洲國の財政狀態其他を考慮すればあまり積極政策にでることはどうかと思ひ今のところ堅實主義で進んでゐる譯です」
記者「内地からずいぶん請負業者が入りこんでをりますがなかには與太ものもかなりあるでせうね」
小泉氏「さうらしいですね滿洲國では全部を指名入札にしてゐるのですが最近十萬圓餘りの工事が某請負師に落札したところ明日が來ても工事にかゝらないので調べてみたら行衛不明といふやうなのがありましたがこんなことがあつては指名入札の威信にかゝりますので今後は余程嚴選しなければならないと思つてをります」
記者「一刻を爭ふときにそんな冗談めいたことをされては困りますね」
小泉氏「まつたくです」
記者「請負師は相當儲けてをりませうね」
小泉氏「さうでもないらしいですよ、同業者間の競爭が激しいのと材料や人夫賃が思つたより高いのでね」

やはり强窃盜
本年一月から十一月までの
新京の犯罪總勘定

本年一月から十一月までの間で首都新京並に長春縣下の日滿官憲で檢擧された犯人は二千七件である、これ等はいづれも首都警察廳の司法科に送致され同科で指紋と寫眞を採り更に取調べをなし身柄は一件記錄と共に檢察廳に送致されてゐるが、今各署別に見ると長通路署五百二十四件を筆頭に、新京署並に總領事館署四百五十二件、四道街署二百十七件、警察廳司法科百三十五件、萬寶山署九十三件、南關署八十四件、警察隊八十四件、卡倫署八十三件、小合隆署六十八件、大經路署六十二件、日本憲兵隊四十五件、大屯署二十四件、司法部十五件、双城堡署九件、縣公署八件、其他九十九件である、右の内窃盜五百五十三件、强盜三百六十件、闘毆百件、政治九十九件、違警七十六件、拐帶六十九件、傷害四十九件、阿片四十九件等が主なるものである

ラジオ講座

（十六）　新京放送局長　加藤誠之

受信裝置取扱上の注意

○受信機を置く場所

受信機を置く場所は直接に日光が當らず濕氣や埃の尠い所で尚出來るならばアンテナアースの引込口近く擇ぶことが望ましい

エリミネーター式受信機の取付方

一、先づアンテナ線とアース線を所定のターミナルに接續する

其際若しも電源變壓器の一次線側から固定蓄電器を介してアンテナターミナルに接續させる樣な一本の線が附いて居ればこれは電灯線をアンテナに代用することとなり障害の原因となることがあるから成る可く此線は固定蓄電器と共に根元から切り取り切り口はテープなどで卷き他の部分へ接觸することのない樣にしておく

二、次に高聲器を所定の所へ接ぐ

これは受話器の場合と同樣に聽取中反對に接ぎ替へて見て音量の大きい方に決める

三、眞空管を靜かに夫々定つた通りに挿す

此場合に二〇一A型二二六型一一二A型といふ風に眞空管の區別がある時は之れを誤らぬように充分注意する若しも一一二A型を挿す所へ二二六型を挿したりするとスヰッチを入れた瞬間に其のフヰラメントを燒き切つてしまふ

五、再生式ならば再生コイル又は再生蓄電器を加減して再生の利き方の最も少ない位置に留めて置く

原プラグを電灯のソケットに挿し電源のスイッチを入れる

二二七型、二二四型眞空管を使用して居るものではスヰッチを入れてから四〇秒乃至一分間位其のまゝ待つ必要がある

七、同調蓄電器を調整して放送周波數に同調させる

八、音量を大にする必要があれば再生を徐々に利かして音が歪まず明瞭で音量の適當な所に留める（再生を加減する度に同調蓄電器の同調點も少しではあるが變るのもある）

九、音量が大に過ぎる場合の調整方法は音量の調整法の項參照のこと

六人組匪賊

四平街

（四平街支局發）去る十五日午後六時頃鄭家屯城內交家胡料理店經營の寧慶軒宅に六名組の匪賊侵入し中三名は屋內に入り込み他の三名は屋外に

を飛越し西方に向け逃走した

列車內でオーバを盜まる

（四平街支局發）去年十五日南行第十八列車三輛目の苦力輸送車に新京から乘車せる洋服商聘傑忱（三六）は鄆家店昌圖間に於てオーバを脫ぎ車內服掛けに掛けたる儘假寢せる間に該オーバを何者かに竊取されたが該オーバには金票二圓六十錢大洋五圓二十錢吉林奉天間の三等乘車券一枚が在中して居たと

於て見張りをなして屋內侵入者は各自拳銃を擬し「自分等は富趙阿片分署の緝私官にして汝の宅に生阿片隱匿してあるに付今より搜查す」と威嚇すると共に主人を腑伏せにして室內到る處を搜查し大洋百二十七元綿入衣類五枚オーバー一着羊毛裏付依服一着、帽十二個を掠奪同家後方の垣

幽蘭女史は近く來京する

靜養中の女史から本社へのたより

匪賊に拉致されて八十余日小出大尉等の努力で釋放せられ目下東部線馬橋河の小出氏方に靜養中の本莊幽蘭女史からその後の狀況につき十八日左の如き通信があつた

十二月二日無事生き還りました、そして私を拉致した馬賊巨頭東山好は一味九百名と共に歸順をさへ申込んで來ました、吉林滿洲軍小出大尉の豪勇と仁俠の厚意との影響するところかくも多大なるを思へば偉大なる人格の貴さは輝かしき世の寶に候、歳晚一旦チチハル龍江日報へ歸社新春改めて釜山の溫泉へ參り二月末迄滯在「馬賊巢窟煉獄記」草稿三月東京に於て出版發賣致し候、其節祝を擧げて再度渡滿邦家民衆の爲、社會的事業に貢獻する覺悟に候、二十貫の大兵、肉落ちて見るかげもなし、歳晚或は正月早々御地へ參り萬々申上ぐ可候

社中同人各位　　本莊

海の外から

□巨大な世界の熱消費量

米國ハーヴアート大學教授、アーサー・ビー・ラム教授は豫て全世界から消費されてゐる熱量を學問的に研究中であつたが此の程次記新發表を見た即ち世界熱消費量は一ケ年、約十七萬八千億キログラム石炭の火熱に比較すると二十七億トンの熱量に等しい旨、巨

大の數字を作り上げて目下學界注視の的となつてゐる。

□電氣仕掛けの風車

米國テキサスの農場に最近電氣仕掛けの風車が出現、農夫達を悅ばしてゐる、右は風向を銳敏に表示さすのが目的であつて從來のに比し科學的で尚如何なる微風をも感知出來る裝置になつてゐる

□伊國の結婚奬勵祝典

既報、伊國ムッソリーニ首相は毛都ローマに於けるファシスト進軍第十一年記念祭を施行したが祭典の最終日にサンタ、マリア、デリアンゼリで政府未曾有の大結婚祝典を擧行、花嫁、花婿二千六百組に對し一人當り九百乃至八千リラの結婚奬勵金に首相の寫眞を添へて贈與した

□果實保存瓦斯貯藏に成功

米國加洲農園では豫て果實保存瓦斯貯藏法に關し研究して來たが、此の程林檎に作用せしめて成功した。即ち密閉せる部屋に右特製保存瓦斯を導き林檎を約十分間放置して置けば果肉は生氣潑剌・良く濕氣を吸收三十日間は新鮮を保つと。濕

御贈答品のお買物は　森洋行　新京中央通四八　電話三八七三　輪入組合加盟店

ラジオ番組

二十日（水曜日）新京

時刻	番組
午前十一時五分	講演（同題と展望第四回）大同二年に於ける國都建設事業と將來　國都建設局總務處長　結城清太郎
午後五時〇分	子供の時間　講話（滿語）腦的衛生　新京特別市立第八小學校　郭升隆
同　五時三〇分	ニュース（英語）
同　五時四〇分	ニュース（露語）
同　五時五〇分	ニュース（鮮語）
同　六時〇分	ニュース（東京より）
同　六時二〇分	語學講座（滿語）講師　高宮盛逸
同　六時四〇分	語學講座（日語）講師　植松金枝
同　七時〇分	演藝（滿語）
同　七時三〇分	講演（滿語）長春縣下と協和會と活動　協和會中央事務局　黄健勳
同　八時〇分	ニュース　氣象豫報、プロ豫告（滿語）
同　八時三〇分	時報（東京より）
同　八時三一分	ニュース（東京より）
同　八時四五分	ニュース　氣象豫報、プロ豫告
同　九時〇分	演藝（滿語）蓮香園　彩鳳

相場

十二月二十日

品名	單位	單價
葱	百匁	一〇…一七
ワサビ	同	一五〇…一八〇
ウド	同	一三五…一二五
蕪	同	一〇…一五
牛蒡	同	六…一三
人參	同	六…一四
白菜	同	八…一六
蓮根	同	一五…二二
タワイ	同	二五…三五
水菜	同	一〇…一八
玉菜	同	五…一四
シヤクシ菜	同	八…一五
ホーレンソウ	同	八…一六
フダンソウ	同	八…一六
玉葱	同	八…一六
馬鈴薯	同	四…一三
里芋	同	八…一三
山芋	同	一五…二二
サツマ芋	同	六…一四
大根	同	七…一四
赤大根	同	五
フキ	一把	一〇
シヨウガ	一把	一八…一五
ミヨウガ	一把	一五
松茸 內地	百匁	一〇〇…一七〇
同 朝鮮	同	八〇
カボチヤ	同	一〇…一八
冬瓜	同	六
キウリ	同	二五…一〇
セロリ	同	一五
ミツバ	一把	一五…一五
パセリ	同	七…一五
ナスビ	同	二〇…一五
サンシヨノ實	一瓶	七〇…五〇
リンゴ 上	百匁	一八…二二
同 中	同	一五…一〇
ナシ 上	同	二〇…二五
同 中	同	二五…二〇
バナナ 上	同	一八…一五
葡萄	同	三五…三〇
ユズ	同	七
レモン	同	二五
カキ	同	一五…一五
テーブル	同	四五…四〇
トマト	同	三五…三五
栗	同	一八
密柑	同	二〇…一五
タイダイ	同	五
[illegible]ヤボン	同	四〇…三〇

新京キネマ

新京キネマ　歳末同情週間　大奉仕!!　階上八十錢、階下六十錢

廿、廿一、廿二日　晝夜興行

●當興行全揚り額の二割寄附　數多のロングヒットに赫々たる絕賛の榮譽をになつて生れた名トリオ千惠蔵の演技稻垣のメガホン石本のカメラが又しても發表した超黃金篇!!

國定忠次

響れる赤城の卷完結篇

大每東日連載　子母澤寬原作

映畫『お前とならば』　杉狂兒高津愛子のナンセンス喜劇

花嫁花婿再婚　岡田時彥、伏見直江

弊館の趣旨を御後援下さることは皆樣の理解ある御觀賞あるのみです

女給募集

二、三名至急募集御希望の方は本人直接來談あれ

祝町二丁目　サロン　ハト　電話三八四六番

歳暮賣出シ

高級贈答品ハ金華號支店

大特價品

十八日ヨリ二十二日マデ　五日間

賣出期間中　一割五分引

日本橋通六三　電三八四二番

轉移成落築新

業務擴張開院

內科　小兒科　產科　外科　花柳病科

入院隨意　往診（晝夜何時たりとも往診致します）

新京室町二丁目一三　△公學堂前▽

福島醫院

院主　福島一郎　產婆　大野にわ子

新春の御便りに御寫眞を添へて

お正月の「紀念寫眞」は吉野町乾寫眞館へ

出張撮影は電話三〇二五番に御下命願ひます

掉尾の大奉仕!!

お正月餅特等米　一升に付四十錢（五百匁同渡）

三百俵に限り奉仕（五升以上配達）

お鏡餅　ノシ餅　小餅

朝日通十七番地　鮮滿洋行奉仕部　電話四八二八番

御宴會のシーズンが參りました!!

美妓　好感　サービス……滿點の

嬉野で―是非御試しを……

會費金三圓より御相談致します

三笠町三丁目　料亭　嬉野　電三八三〇番

印刷機械及材料　各種印刷と製本

卸小賣　北原紙店　電話三三〇四一

福券付　歳暮大賣出し

內地　安東　大連　―酒

御正月用　竹の子　松竹　數の子

●其の他種々●

五升及半打以上は特に卸相場にて勉めます!!

食料品卸商　㊁　東一條通　森川商店　電話三〇七五番

會席御料理　小鉢物

博多水たき鍋料理

氣持のよい御座敷自慢の御料理　本日より（ふぐちり）を初めました

三笠町三丁目新京銀行前　食道樂　竹葉　電話三八〇一番

財產保護に保險と金庫

火災海上運送傷害　徵兵生命各保險　旭高級金庫鋼製家具

新京東五條通一三　權太商店　電二二六六　二三二〇九番

近代的流行の粹を誇る

オーバと冬服!

生地……裁斷……仕立……

きつと御氣に召します!!

高級レデーメード　豐富入荷

新京吉野町二丁目　エスヤ洋服店　電話二六一九番

美容

洋髮　美顏術　美爪術　化粧着付一般

大和通四九三（滿洋ビル二階）

大和化粧院

マリールウルズ化粧院出身　河野光江

助手入用

耳鼻咽喉科專門

（入院隨時）

新京梅ヶ枝町四丁目二番地（領事館前東三條橋角）

公主堂　三井耳鼻咽喉科院

院長　醫學博士　三井忠　電話二一〇三番

辯護士　沼田勇法律事務所

入船町四丁目廿九ノ二　電話二一四七番

二大權威の折紙附　御待室にピッタリ適つた

センターストーブ

關東軍滿洲國政府本年新型多數御買上の榮を賜

室用種類　大小五種　炊事兼用三種

代理店　仁和洋行

日本の聖女（ニッポンのマリヤ）

（讀上演・上映）

生田葵

南部龍平畫

（七）

密議（二）

お高は、お春の不安にうなづいていつた。

『星巖様もそれを心配してお出でになりました。私等マリア様にお仕へ申す者とてもそれが心遣ひ。それ故私は梁川様のお頼みを引受けて參りました』

『して梁川様が貴女様へのおたのみとは』

『それは今此處へやつて來た、與力の神山庫之進、あの男の手には、江戸幕府が召捕へやうとして居るさうした勤王方の人々の名刺を書連ねた書附けを、所司代の板倉殿から手渡されてもつて居る筈。それを何とかして奪つてくれまいか、奪へられたなら、それに依つて都落ちするものは都落ちが出來て、あたら人の血を流さずに濟むと仰せられました』

『梁川様のお心遣ひはご尤もなこと、それ故貴方方もお引受けになりましたのでせうが、して、何うしてそのたのみをお果しになりまする。確とした思慮をお立てになつてのことでござりまするか』

お春はマグダレヤお高から委細の話を聽くと、氣遣はしげなおもひを顔に見せて問ひかへした。

『確とした思慮と云つたところで何事もマリア様まかせ、マリア様のお教へは人間一人でもむざむざと命を落すのをお厭ひになりまする。して見れば、きつと、すくひをお垂れ下されて、私のくわだてを成就さして下さるであらうと信じて居ります。サンタマリア、サンタマリア』

羅馬敎の平和主義に、身も心も溺さして居るお高は、確乎不動の信念をゆるがさせずに、云ひ切つた。

と、お春は凝と思案する體であつたが。

『その役目私にいひつけて下さいませぬか。わたしがきつと果してみせまする』

『お前様が、どうして。私は之から鳥山邊野の仕居へかへり、かうした時には役立やうと不斷から思つて居た片目の美濃や、禿の淡路などの乞食仲間に言ひ付やうと思つて居ります』

『お高様、さつき貴女様を探しに參りましたあの神山庫之進は、此處で私の姿をみつけますと、ずく、邪淫の心を動かし、私に、戀慕の思ひを、起しましたことを、私ははつきりとみて取りました。それも貴女様から敎へていたゞきました催眠術やテレパシイのおかげ、あの男はきつと、二度三度と此の家へやつて來るか、それとも外の家へ私をおびき出さうとして來るに違ひありませぬ。聞く處によりますと神山の奥方は今病氣で加茂の田舎家に子供二人を連れて出養生に出て居るとのことゆえ、ひよつとすればわたしを自宅へと連込まうとするかもしれませぬ。それであつてくれゝば尚更都合よく、きつとおのぞみを果すことが出來まする』

お春は眞さうに島田髷を傾け、深い自信をみせていつた。

『でも大膽なお春殿、お前さまはまだ男知らずの處女、そのやうな色仕かけの危い役がつとまりまするか、わたしはあの庫之進にわたし故にこのマリア様信仰の淸淨な場所をのぞかしたことさへ、恐ろしかつたと思つて居ります。それだのにそのやうな役目をお前にさすのは心が濟まぬ、萬か一にもあの男の獸のやうな強い力量で身體をけがすやうにでもならうものなら、わたしはわたしの眠にさいなまれて、その日からマリア様をお拜み申すことが出來ない。そのやうな恐ろしい願ひは止しにして下されわたしはたのみませぬ』

○……○